

今回は、「仕事の誤解」という小冊子からです。

**× 会社の批判をすれば自分が救われると思うのは誤解だ！**

会社批判ばかりする人がいる。批判の内容を聞いていると、結論は「自分は一生懸命働いているのだが会社に問題がある」とか「役員が無能だ」となる。そんな毎日では、自己矛盾のストレスでは大変ではないだろうか？

**※ 今の会社で働くことが最高**

矛盾を感じたときには 2 つのその後しかない。さらにいっそう矛盾の穴に入っていくか、その矛盾と向かい合って対応方法や解決策を模索し上のステージを目指していくか、の 2 つである。さらにいっそう矛盾の穴に入っていくために言っておきたい。そんなに会社がイヤならば、あなたが理想とする会社に移ればよい。しかし、そんなに社会は甘くないということをあなたは承知しているのだろうか。それならば、今の会社で気持ちよく働くことが、最善策であると腹を決めることだ。

**※ 悩みの解決は謙虚**

会社批判ばかりしている人は、謙虚さが足りない。あなたの理想通りに、会社が、メンバーが仕事を進めていくことはありえない。会社の一員として働いていく謙虚さが不可欠で、それが自分を成長させるということだ。理解するということは自分を変えること。自分を変えるには勇気が必要である。そして、その勇気を持つためには自分と真剣に向き合い考えることである。そのことが解消するまで考えなさい。解消のヒントは謙虚の言葉に行き着くだろうから。

**※ ハッピーになろう**

謙虚な視点で日々の仕事を振り返ると、自分の言動は、幼くうわべだけしか見ていなかったことに気づく。「あの時を思い出すと恥ずかしい。申し訳ないことをした。思慮が浅かった」と頭が巡るようになることが謙虚になった証だ。謙虚になると、これまでがうそのように協力者が増え、仕事の環境が整っていく。謙虚があなたのストレスをなくし、ハッピーな仕事と人生を約束するのだ。

1) 矛盾を感じたときのその後の 2 つとは何ですか？

( )

( )

2) 会社批判ばかりしている人は何が足りないですか？

( )

3) あなたは会社の批判をどう思いますか？

( )